

事務事業評価表

平成14年度	主要事業計画対象の有無	無	電話	042(769)8226
担当部課名	市民部	市民生活	課	
事務事業名	市民健康文化センター自主事業費		事業コード	15210

1 総合計画における位置づけ

政策名	第5章	いきいきとした生涯学習社会をつくります	事業開始年度
基本施策名	第2節	生涯スポーツ・レクリエーションの振興	~63年度
施策名	第1施策	スポーツ・レクリエーション活動の促進	

2 実施根拠及び関連法令等

相模原市立市民健康文化センター条例及び同施行規則

3 事業概要

(1) 事業の目的		(2) 対象(誰、何)	
市民健康文化センター内のふれあい広場で事業を実施し、観客に施設の内容を周知する一助とする。		幼児・児童及びその親	
		対象数	480名
(3) 平成13年度事業の内容		(4) 総合計画・実施計画における概要	
実施事業結果 ぬいぐるみ人形劇公演 期日 平成13年11月23日(金) 午前、午後の2回公演 演目 「あかずきん」 観衆 564名 (午前の部 260名、 午後の部 304名)		なし	
		(5) 個別計画の概要	
		計画名	
		計画年次	年度~年度
		なし	

4 評価指標

指標名	観客の動員率		
指標式	$\frac{\text{当該年度の観客数}}{\text{定員}(240 \times 2\text{回})} \times 100$ $564/480 \times 100 = 117.5\%$		
指標設定の意図	観客数の状況から事業の浸透状況を表わす。		

5 目標と実績

[金額単位：千円]

	平成11年度	平成12年度	平成13年度(評価対象年度)		平成14年度	
	実績	実績	実績	目標	目標	
指標	108	104	a 118	b 100	100	
指標			c	d		
指標			e	f		
事業費	決算(予算)額	259	283	289	289	260
	人員・時間数					
	人件費	0	0	0	0	0
	その他経費	0	0	0	0	0
	合計	259	283	289	289	260
特定財源	0	0	0	0	0	

6 個別評価

(1) 達成度・・・目標をどれだけ達成したか		
評価	A : 達成している (100%) B : 一部達成していない(100%> 80%) C : 達成していない (80%>)	= 、 、 の平均値 = 117.5%
A ▼		
$\frac{a}{b}$	$\frac{117.5}{100.0} \times 100 = 117.5\%$	$\frac{c}{d} \times 100 =$
		$\frac{e}{f} \times 100 =$
理由 :	観客数は、毎回定員を超えている状況であるため。	
(2) 必要性・・・時代変化に適応した事業内容か		
評価	A : 適応している B : 一部適応していない C : 適応していない	理由 : 幼児、児童の観客には、よく知られている演目であり、ぬいぐるみを着た生身の演技者と身近に触れ合えることで、喜ばれており、利用者増を図るPRとしても有効である。
A ▼		
(3) 経済性・効率性・・・費用対効果は妥当か		
評価	A : 妥当である B : 一部妥当でない C : 妥当でない	理由 : 毎回、定員を超える観客数であり、事業の目標は達している。
A ▼		
(4) 事業の代替性・・・県、民間との役割分担のあり方から見て、市が実施していくことが適当か		
評価	A : 代替の可能性ない B : 代替の可能性低い C : 代替の可能性高い	理由 : 市が実施主体であるが、事業そのものは委託して実施している。
B ▼		
(5) 市民満足度・・・対象市民の満足は得られているか		
評価	A : 満足できる B : 一部満足できない C : 満足できない	理由 : 毎回、定員を超える観客がある。
A ▼		
(6) 有効性・・・当該事業は上位の施策を実現する上で有効か		
評価	A : 有効である B : 一部有効である C : 有効でない	理由 : 幼児、児童等を対象にした自主事業として、目標は達している。
A ▼		

<p>評価バランスチャート</p>	<p>成果向上の余地</p> <p><input type="checkbox"/> ある</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ない</p> <p>説明 : 毎回、定員を超えている。</p>
	<p>コスト改善余地</p> <p><input type="checkbox"/> ある</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ない</p> <p>説明 : 現在と同規模の事業を実施していくためには、これ以上削減することは難しい。</p>

7 総合評価

評価	AAA ▼	他自治体の類似事業との比較	
今後の進め方		説明	市民健康文化センターの事業として定着しており、利用者にも喜ばれている。PRとしての効果も考慮し、今後も継続して実施していきたい。
<input checked="" type="checkbox"/>	継続		
<input type="checkbox"/>	見直し		
<input type="checkbox"/>	廃止		
<input type="checkbox"/>	完了		

8 二次評価における変更点

・利用料金制度の運用の中で、施設利用者増加方策について検討すべきである。